



# あきば

八王子市立秋葉台小学校 HP(<http://hachioji-school.ed.jp/akbde/>)

地域運営学校

学校だより  
令和8年6月30日  
No.4 (528号)

## 7月の 目標

生活 机やロッカーを整理しよう。  
保健 体を清潔にしよう。  
給食 食べ物の働きを知り、バランスよく食べよう。

### 知識を「つなぎ」、未来を「つくる」学びへ 副校長 遠田 毅

副校長として秋葉台小学校に着任して、早いもので3か月がたちました。とても明るく気持ちのよい子どもたちの姿に、日々元気をもらっています。6月には、3年生と4年生の社会科見学に同行する機会がありました。子どもたちは、見学先の方々の話を真剣にメモしたり、バスを降りるたびに運転手さん一人ひとりへ感謝の気持ちを込めて挨拶したりしていました。その姿から、相手を思いやる心や学ぼうとする意欲が感じられました。

また本校の先生方は、いつも子どもたちのことを第一に考え、協力しながら教材研究に励んだり、休み時間には子どもたちと一緒に校庭を走り回ったりしています。このような素晴らしい学校に赴任できたことを、大変幸せに感じています。

さて、今年度の本校は、「やってみよう！」を合言葉に、子どもたちが主役となり、みんなで成長できる学校を目指しています。これからの時代は、教科書の内容をただ覚えるだけでなく、身に付けた知識を組み合わせながら、自分たちの力で新しい答えを見つけていくことが求められています。例えば、理科の知識にもづくりの技術や感性を加え、さらに社会科で学んだ歴史と関連付けて考える。このような枠にとらわれない学びが、正解が一つではない課題に対して、自分なりの納得のいく答えを導き出す力を育みます。この一学期、子どもたちは地域の方々との関わりの中で、こうした知識をつなぐ学びを実践してきました。

3年生のカイコ学習では、学校運営協議会の山下会長ご夫妻を講師としてお招きしました。初めてカイコに触れた子どもたちは、「思ったより触れた!」「かわいい!」と目を輝かせていました。多くの気づきや発見を得ながら、命の不思議や八王子の伝統産業についての学びを深めていました。

また、5年生の田んぼ学習では、「長池里山クラブ」の皆様のご指導のもと、泥の感触を楽しみながら田植えを行いました。子どもたちは互いに声を掛け合いながら意欲的に活動し、学習の最後の質問タイムでは、地域の方から「鋭い質問がたくさん出る、やる気いっぱいの子供たちですね」とお褒めの言葉をいただきました。

こうした「本物」に触れる体験は、子どもたちの好奇心や探究心を大きく育ててくれます。また、活動の際には、行き帰りの安全確保や足洗いの手伝いなど、保護者ボランティアの皆様にご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。地域の皆様、保護者の皆様、そして学校が力を合わせて子どもたちを育てる仕組みが、着実に形となっていることを感じました。今後もこうしたつながりを大切にしながら、子どもたちの豊かな学びを支えてまいります。

さて、いよいよ夏休みが始まります。7月21日(火)から23日(木)までの3日間には、学校と学校運営協議会が協働して「サマースクール2026」を開催します。アロマ作りやアルミ缶を使った実験、ボッチャ、カヌー体験など、地域や保護者の皆様、そして本校の先生方による魅力的な講座を数多く予定しています。子どもたちが自ら「やってみよう!」と興味や関心を広げながら学びを深める絶好の機会です。講師をお引き受けくださった皆様に、心より感謝申し上げます。

この夏休みが、子どもたちにとって地域の方々や豊かな自然と触れ合い、多くのことを学びながら、心も体もたくましく成長する充実した期間となることを願っています。

### 「日光移動教室を終えて」

6年担任 栗田 直樹

日光移動教室に向けて、「移動教室を通してどんな力が身につくと思うか」というアンケートを行いました。子どもたちからは、「協力してやりきる力がつく」「協力して心をつなぐ、仲良くなる力がつく」「自己管理能力や自立する力、協力する力が身につく」「一人一人が今まで以上に時間を意識して行動できるようになると思う」など、たくさんの具体的な意見が出されました。

集団生活は、みんながより良く過ごし、共に成長していくための場です。そこで、子どもたちの思いをもとに、今回の移動教室のめあてを「お互いに高め合える移動教室にしよう」としました。「高め合う」ということは、一人ではできません。相手がいるからこそ、認め合ったり、支え合ったりしながら成長していくことができます。

6年生になると、子どもたちの心は大きく成長していきます。自立心が高まり、自分と相手との違いにも気付けるようになる一方で、相手を理解し、認め合うことの難しさも感じ始める時期です。相手のことをしっかり「見ること」、そして「聞くこと」を意識しなければ、認め合ったり、協力し合ったりすることはできません。自分と同じように、相手にも悩みや喜びがあり、誰かに大切にされている存在であることや、みんながより良く成長していくためには、認め合い、助け合うことが大切であると思います。

子どもたちは、この2泊3日の移動教室を通して、そのようなことを学び、仲間との関わりを深めることができたのではないかと感じています。当日までの準備や健康管理、見送りや迎えなど、保護者の皆様には多大なる御協力をいただき、ありがとうございました。

今後とも、よろしくお願いいたします。

### 夏休みは「こうゆうすいか」に気を付けよう

生活指導主幹 蛭田 ひろみ

間もなく子どもたちが楽しみにしている夏休みです。

生活指導部では、子どもたちに「こうゆうすいか」に気を付けて夏休みを過ごそう、と呼びかけます。

**こう** 交通事故に気を付けよう。(交通ルールを守りましょう。自転車の事故が増えています。必ずヘルメットを被りましょう。また歩行者にも気を付けて乗りましょう。)

**ゆう** ゆうかい(不審者)に気を付けよう。(知らない人についていかない。どこへ、だれと出かけるのかを家の人に必ず伝えましょう。子どもだけで遊戯施設に出かけません。)

**すい** 水の事故に気を付けよう。(川や海へは子どもだけでは出かけません。家族の目の届く範囲で遊びましょう。)

**か** 火の事故に気を付けよう。(火遊びをしません。花火も大人と一緒にしましょう。花火をするときは、水を入れたバケツを用意しましょう。)

今年も暑い夏になりそうです。安全、健康に留意して充実した夏休みをお過ごしください。

2学期始業式に元気な子どもたちに会えるのを楽しみにしています。



### あゆみ(通知表)の所見について

1学期は、従来の「総合所見」に代えて個人面談を実施します。

2学期も同様に、総合所見の代わりに個人面談を行います。また、あゆみには以下の所見を記述します。

・3～6年生:『総合的な学習の時間』の所見 ・3・4年生:『外国語活動』の所見

さらに、昨年度と同様に、2学期のみ「あゆみ」に「学校外における活動等」の欄を設けます。この欄には、これから保護者の皆様にご回答いただくアンケートの内容を記述いたします。2学期行うアンケートへのご協力をお願いいたします。3学期には、総合所見と『道徳』の所見を記述します。